TRIONIC

ウォーカー ユーザーガイド

SWEDISH DESIGN

Trionic Walker をお選びいただき、ありがとうございます。

当社の製品をお選びいただきありがとうございます！Trionic Walker 12erでより優れた動きやすさを享受し、多くの楽しい瞬間をお過ごしいただけることを心より願っております。

Trionic Walker 12erをお選びいただくことで、さまざまな環境へのアクセスを向上するさまざまなメリットを発見し、生活の質の向上にお役立ていただけることと存じます。

ご使用前にユーザー マニュアルをよくお読みいただき、すべてのガイドライン、特に安全に関する注意事項に従っていただきますようお願い申し上げます。

これら操作説明には、Trionic歩行器の調節と操作に必要なすべての説明が含まれています。

このユーザーマニュアルは、すべてのユーザーとサポートスタッフの皆さまに、この製品を安全にお使いいただくための基本的な情報を提供することを目的としています。このマニュアルには、歩行器の準備、使用、メンテナンス、サービスに関する情報が含まれています。この機器を実用的な方法で最大限に活用するとともに、操作の信頼性を維持するには、常に指定された取り扱い手順を守っていただく必要があります。ユーザーがいつでもユーザーマニュアルを参照できるようにしておいてください。

このユーザーマニュアルは納品の範囲に含まれています。当社は、さらなる技術開発の結果として、このマニュアルのバージョン変更を行う権利を留保します。

著作権は製造元が所有しています。このユーザーマニュアルは更新サービスの対象ではありません。

第三者による再利用

ローレーターを新しい使用者に譲渡する場合は、安全な操作に必要なすべての技術文書を忘れずにお渡しください。Tionic Sweden AB は、新しい使用者に譲渡する際の製品の状態について責任を負いません。

ウォーカー ユーザーガイド
Trionic Walker 12er

Walker 12erは、屋外に出かけるときに頼りになるあなたの相棒です。12インチのホイールと空気入りのタイヤにより、非常に快適な移動が保証され、あらゆる都市や屋外エリアに最適です。すべての新しいTrionic Walkerの歩行器には、振動や回転ホイールのゆがみの問題を解消する同期ステアリング機能（特許出願中）が実装されています。Walkerの歩行器は、国際規格ISO-11199-2:2005に基づき、最大使用者体重150kgまでテストされ、承認されています。

タイプ:
クラスI医療機器（MDR 2017/745）

目的: 歩行補助具

メーカー:

Trionic Sverige AB · Märstagatan 8 · SE-75323 Uppsala · スウェーデン
support@trionic.com
03-4578-9640

マニュアル改訂日: 2025-05-01

技術データ

	Walker 12er S	Walker 12er M/L
最小高さ:	71 cm	76 cm
最大高さ:	86 cm	96 cm
幅:	69 cm	69 cm
長さ:	81 cm	81 cm
シートの高さ:	56 cm	62 cm
シート幅:	46 cm	46 cm
ホイール サイズ:	12"/31 cm	12"/31 cm
寸法折り返し	81 x 28 x 88 cm (長さ x 幅 x 高さ)	81 x 28 x 88 cm (長さ x 幅 x 高さ)
車輪なしで折りたたんだサイズ:	67 x 28 x 76 cm (長さ x 幅 x 高さ)	67 x 28 x 76 cm (長さ x 幅 x 高さ)
重さ:	9,1 kg	9,2 kg
輸送重量、車輪なし:	6,4 kg	6,5 kg
最大ユーザー重量:	150 kg	150 kg

安全性

- シートを使用する前に、両方のブレーキをパーキングモードでロックする必要があります。
- 歩行器を使って歩き始める前に、歩行器が完全に展開されていることを確認してください。
- 急な地形や傾斜地では特に注意してください。
- ウォーカーの安定性は、バスケットに 5 kg の荷重をかけてテストされています。バスケットに追加の重量を載せる場合は、バスケット内で重量が均等に分散されるようにしてください。
- 重要: この医療機器の使用中に重大な事故や事件に遭遇した場合は、必ず製造元と居住国の関連医療当局にその事件を報告してください。

正しいグリップの高さ

歩行器の正しい高さを設定する方法

多くの歩行器ユーザーは、より直立した姿勢を促進できると考えて、グリップを高く設定しすぎます。しかし、これは実際には姿勢を悪化させ、安定性に悪影響を及ぼします。

すべての理学療法士と歩行器メーカーが推奨しているように、次の手順で正しいグリップの高さを決定できます。

1. 靴を履いたまま、できるだけ背筋を伸ばして立ち、両腕をリラックスした状態で体に沿って垂らします（肘を少し曲げます）。
2. 床から手首の骨までの垂直距離を測定します = 推奨グリップの高さ。

グリップを手首の高さにした場合:

- 肩を上げる必要がなくなり、体重の大部分を分散させることができます。
- ハンドグリップに近づいて歩くことができるため、より直立した姿勢を保つことができます。
- より垂直方向（下方向）の重量配分により、安定性とブレーキ性能の両方が向上します。

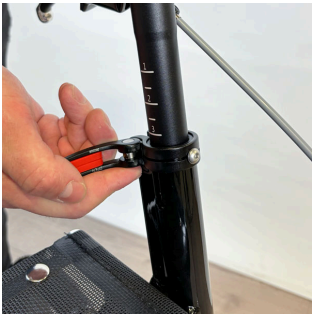
初めてご利用の場合

1. 歩行器を広げるには、2 つのハンドグリップを互いに引き離します。

2. 右手で右グリップをつかみ、右前輪と右後輪を地面から持ち上げます。右輪を持ち上げた状態で、シートの左後角をはっきりと下方に押して、歩行器を歩行モードにロックします。歩行器が歩行モードにロックされると、「カチッ」という音が聞こえます。

3. 歩行器を使用する前に、展開機構がしっかりと固定されていることを確認してください。

注意: 右前輪が自由に回転して所定の位置に収まるように、右車輪を地面から浮かせることが重要です。



4. クイックリリースレバーを開き、「グリップの高さ調整」の章の 7 ページの説明に従ってグリップの高さを調整します。

パーキングブレーキ

パーキングブレーキは 3 つの方法で作動できます。

オプション 1: 人差し指で下部の赤いパーキング トリガーを押し下げながら、同時にブレーキ レバーを引きます。パーキング ブレーキがかかっていて、歩行器が動かないことを確認します。

オプション 2: 親指で上部の赤いパーキング トリガーを後方に引き、同時にブレーキ レバーを引きます。パーキング ブレーキがかかっていることを確認します。

オプション 3: 両手を使用します。片方の手で上部の赤いパーキング トリガーを後方に引き、もう一方の手でブレーキ レバーを引きます。パーキング ブレーキがかかっていることを確認します。

パーキングブレーキを解除するには、モーションブレーキを使用する場合と同じ方法でブレーキをかけます。

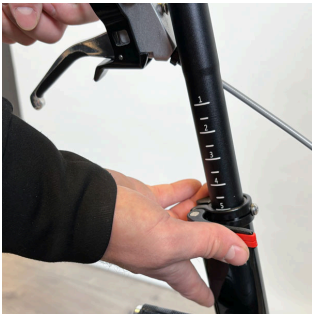
モーションブレーキ

モーションブレーキを操作するには、ブレーキレバーを上方に引きます。両方のレバーを同時に使ってブレーキをかけます。

グリップ高さ調整

1. シートの真上にあるクイックリリースレバーを水平に外側に折りたたんで解放します。

2. ハンドグリップを上下にスライドさせて、好みのグリップの高さにします。



3. クイックリリースレバーを閉じた位置に折りたたんで、選択した高さでハンドグリップをロックします。

注意: クイックリリースレバーを蝶ナットやネジのように操作しないでください。

グリップ角度調整

グリップの角度を調整できるので、快適な手の位置と最適なサポートが得られます。

1. 4mmの六角レンチを使用して、グリップの後端にあるネジを緩めます。

2. グリップを希望の角度まで回転させ、再度ネジを締めて固定します。

歩行器を折りたたむ

1. シートハンドルを掴んで上に引くと、歩行器が折り畳まれ始めます。

2. 2 つのグリップハンドルを完全に押し込みます。

ウォーカーを展開する

1. 歩行器を広げるには、2 つのハンドグリップを互いに引き離します。

2. 右手で右グリップをつかみ、右前輪と右後輪を地面から持ち上げます。右輪を持ち上げた状態で、シートの左後角をはっきりと下方に押して、歩行器を歩行モードにロックします。歩行器が歩行モードにロックされると、「カチッ」という音が聞こえます。

3. 歩行器を使用する前に、展開機構がしっかりと固定されていることを確認してください。

注意: 右前輪が自由に回転して所定の位置に収まるように、右車輪を地面から浮かせることが重要です。

注意! シートを使用する前に、必ず両方のパーキングブレーキをかけてください。

前輪の取り外し

1. 前輪のクイックリリースを外側に開いて開きます。

2. フォークの内側にあるナットを少し緩めて、ホイールをフォークから取り外せるようにします。

3. フォークから前輪を取り外します。

4. **注意:** クイックリリースレバーを蝶ナットやネジのように操作しないでください。

前輪の取り付け

1. クイックリリースレバーをウォーカーの外側に配置した状態で、前輪をフォークに差し込みます。

2. フォークの内側のナットを締めて、クイックリリースが閉じたときに適切な張力がかかるようにします。

3. 前輪のクイックリリースを内側に折りたたんで閉じます。クイックリリース レバーが正しく閉じていることを確認します。ウォーカーの進行方向から見てフォークの後ろの位置にあるのが理想的です。

4. **注意:** クイックリリースレバーを蝶ナットやネジのように操作しないでください。

後輪の取り付け

後輪は取り外し可能で、ウォーカーを運びやすくできます。

1. ホイールを取り外すには、ホイールの中央にある黒いボタンを押して、ホイールを引き抜きます。

2. ホイールを取り付けるには、ホイールの中央にある黒いボタンを押して、ホイールの車軸を車軸穴に押し込みます。車軸が終端位置になったらボタンを放します。

3. タイヤを持ち、ホイールを横方向に前後に押したり引いたりして、ホイールが適切に固定されているかどうかを確認します。

ブレーキ調整

1. ブレーキの効きが悪い場合は、各ブレーキレバーの調整ネジを緩め（反時計回り）、ロックナットをハンドルに向かって締めて（時計回り）、所定の位置に固定します。

ブレーキがまだうまく機能しない場合は、販売店または Trionic Walker のサービス担当者にご連絡ください。

気圧

タイヤの空気圧を定期的に確認してください。Trionic では 1.5 ~ 2.0 bar のタイヤ空気圧を推奨しています。

最大タイヤ空気圧は 2.5 bar/35 psi です。

安全に関する注意事項

使用する前に、Trionic Walker が正常に機能していることを確認してください。

- モーションブレーキとパーキングブレーキの機能を確認します。
- フレームが展開歩行モードでロックされていることを確認してください。
- グリップが正しい高さにしっかりと固定されていることを確認します。
- 使用者の体重は150kgを超えてはなりません。
- 製品の機能を保証するために、販売店または Trionic 認定のサービス担当者による年次点検をお勧めします。
- 欠陥のある Trionic Walker は使用しないでください。

サービス手順

機能と安全性を維持するために、次の作業を定期的に実行してください。

- 通常の食器用洗剤、水、布巾を使用してウォーカーを洗浄します。適切に乾燥させてください。
- 食器用洗剤、水、プラスチックブラシを使用してホイールを清潔に保ちます。
- ネジとレバーが適切に締められていることを確認してください。
- 歩行器が完全な状態ではない場合は、すぐに小売店/ディーラーまたは Trionic 歩行器の修理を認可されたサービス担当者にご連絡ください。

4〜5週間ごとにタイヤの空気圧をご確認ください。Trionicは1.5バール/22psiのタイヤ空気圧を推奨しています。

Trionic は、事前の許可なく製品に行われた変更 (調整または不適切な修理) については責任を負いません。

保証

Trionic Walker には、通常の摩耗の影響を受ける部品 (タイヤ、チューブ、ブレーキ パッド、ブレーキ ケーブル、ブレーキ ケーブル ハウジング、グリップ、繊維部品) を除き、10 年間の保証が付いています。保証は購入日から有効で、Trionic のオリジナル部品のみを対象としています。

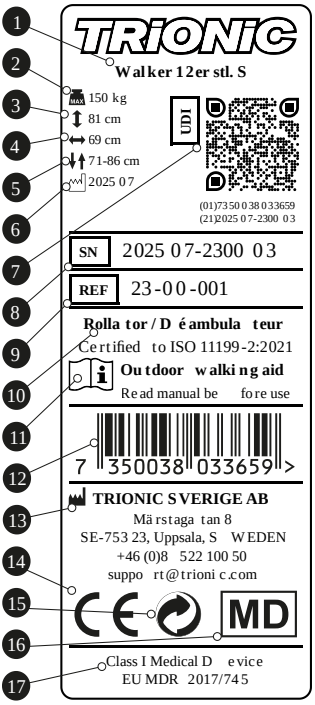
CE - Trionic Sverige AB は、上記の製品が医療製品に関する関連法規制要件 (1993:584) および医療製品規定 (LVFS 2003:11) に含まれる仕様を満たしていることを保証します。製品は、医療技術製品に関する EC 指令 93/42/EEC の仕様を満たしています。

ラベル

Veloped は、歩行器に関する国際規格 ISO 11199-2:2021 に従ってテストおよび承認されており、医療機器に関する EU 規制 MDR 2017/745 の要件を満たしています。

使用者の体重は150kgを超えてはなりません。

1. メーカー
2. 最大ユーザー体重
3. 幅
4. 長さ
5. 高さの最大値と最小値
6. 製造日
7. シリアルナンバー
8. 使用前にユーザーガイドをお読みください。
9. ISO規格によると、主に屋外用です。
10. 商品コード: EAN 13
11. 品番
12. 製品はMDR 2017/745に従って承認されました



環境に優しい

Trionic Walker は、ライフサイクル全体を通じて環境への悪影響を可能な限り少なくするように製造されています。製品が目的を果たせば、廃棄して部品をリサイクルすることができます。

- 製品のアルミニウム部品は、リサイクルのために選別される際に残りの部品から分離されます。部品は金属、プラスチック、混合材料に分類されます。
- 製品の大部分はアルミニウム、スチール、プラスチックで作られています。
- 混合材料で作られた部品の例としては、ブレーキレバー、ホイール、ハンドルなどがあります。
- リサイクル可能な材料の取り扱い方が不明な場合は、自治体やリサイクル会社によってリサイクル方法が異なるため、地方自治体にお問い合わせください。

Trionic Sverige AB は、アイルランドの Repak Ltd および英国の Valpak Limited のメンバーであり、1994 年 12 月 20 日付けの欧州包装および包装廃棄物指令を完全に実施しています。

ウォーカービデオ製品デモンストレーション

スマートフォンで説明をご覧ください。カメラアプリを開いてQRコードに向け、画面に通知またはリンクが表示されるまでスマートフォンを固定します。通知をタップしてリンクを開き、ビデオの視聴を開始します。さらに、パソコンでビデオに直接アクセスするための手動リンクも用意されています。何か問題がある場合、またはさらにサポートが必要な場合は、遠慮なくサポートチームまでご連絡ください。

Rollator Walker 12erを畳んで、車の後部座席の後ろに載せます。

VIDEO

Rollatorを畳んで車の後部座席に収納するのは簡単です

続きを読む : qr.trionic.info/backseat

保証書

Trionic Walker には、通常の摩耗の影響を受ける部品 (タイヤ、チューブ、ブレーキ パッド、ブレーキ ケーブル、ブレーキ ケーブル ハウジング、グリップ、繊維部品) を除き、10 年間の保証が付いています。保証は購入日から有効で、Trionic のオリジナル部品のみを対象としています。

購入日:

シリアルナンバー:

日付/署名

Trionic Sverige AB · Märstagatan 8 · SE-75323 Uppsala · スウェーデン

support@trionic.com

03-4578-9640